

# 令和5年度 第1回学校運営協議会

令和5年5月10日(水) 18:30～19:40  
千塚小学校 ランチルーム  
進行：教頭 記録：教務

委員 [ ] 様、 [ ] 様  
参加 教頭 教務 校長 8人出席

## 1 校長挨拶・委嘱状交付

### ・学校の近況報告

児童118名、1年生15名順調にスタート。

転入した教職員も慣れて活躍している。授業参観と懇談会の間にオンラインでPTA全体会議を初めて開催。吹上公民館の方、地域コーディネーターの方も参加し話していただいた。

国、県、栃木市の方針のもと、コロナへの対応を行っている。マスクの着用は個人の判断だが、8割の児童は身に付けている。外しにくくならないように配慮している。

全校児童がランチルームで給食を食べられる日が早く来ることを願っている。

今年度PTA組織を大きく変えた。アシストネットを活用しての活動を昨日行ったが、参加した保護者からも「参加してよかった。」というご意見をいただいた。

今週末全校遠足、今月末には運動会を実施予定。

会議は3回だが、学校関係者として、昨年度より諸行事のご案内をしていきたい。可能な範囲でのご参加・ご意見をいただきたい。

## 2 自己紹介

## 3 会長・副会長選出 ※互選により選出

[ ] 様 (会長) [ ] 様 (副会長)

## 4 会長挨拶

コロナが5類になり、保護者の中でもいろいろと意見が分かれると思う。学校と保護者を繋ぐのが役目だと思うので、円滑に進めていけるよう務めたい。

## 5 協議(議事進行・・会長)

### (1) 令和5年度学校経営方針について(校長説明)

昨年度委員の皆様からご意見をいただき、固めたが委員の皆様からご意見をいただき、変更をしていきたい。

#### ①本校ならではの特色ある教育の充実

教育目標(徳・知・体)、目指す子ども像、重点的取組、教育指標

#### ②本校ならではの特色ある家庭や地域との連携・協働

小中一貫教育を位置付けた。

#### ③安全の保証

#### ④成長の保証

#### ⑤学力の保証

#### ⑥職員の組織力の向上

\*ご承認いただいた。

### (2) 今年度の行事について

宿泊行事、授業参観、学校運営協議会、PTA行事等を中心に説明。

### (3) 令和5年度学校運営協議会の組織、日程等について(教頭説明)

運動会・卒業式のご案内を1か月前ぐらいに送付予定。その他(校内授業研究会など)は、さくら連絡網のメール機能を利用して案内していきたい。

### (4) とちぎ未来アシストネット(教頭説明)

1学期にまずは1回、どの学年でも活用できるように計画している。地域のボランティアティチャーとともに保護者も学校・児童にかかわる機会を増やしていきたい。

### (5) 小中一貫教育について(教務説明)

3校の目指す子ども像、各発達段階で身に付けさせたい力～9年間を見通した指導～、本年度の取組(学習・児童生徒指導)、他校の授業参観を行うよう計画。

それぞれのよさを生かしながら小中が同一歩調で進めていく。

■■■■(会長) 合同学校運営協議会について質問  
→地域教育協議会後に年2回開催予定

(6) 学校・保護者等間の連絡手段のデジタル化の推進について(教頭説明)

学校予算が昨年度よりかなり減っていること、デジタル化も進んでいるため、各便りのデジタル化の有無について保護者の意見をさくら連絡網のアンケート機能で確認している。

■■■■(委員) 便り等を保護者に出さない児童もいるので、デジタル化もよい。

■■■■(委員) デジタル化にすると、PC等を所持していない家庭もあるのではないかな。

→全家庭さくら連絡網に登録している。プリンターやWi-Fiがない家庭もあるが、昨年度、本校は全員環境は整っていた。

■■■■(委員) 学年日より、下校時刻は貼っておきたいので、紙ベースで欲しい。

■■■■(委員) 慣れるまでに時間がかかるが、印刷したい人はするし、先生方の負担も減るから、データ化はよいと思う。

■■■■(会長) 中学校と小学校でメールの配信時刻も連携してほしい。

(7) 今年度の取組について(教頭説明)

①いじめ防止基本方針

早期発見・早期対応を心掛けている。

昨日、■■■■の悪口が■■■■に書かれていた。遊んでいた児童が見つ  
け、どうしようか迷っているところ、近くに住む保護者がPTA執行部の会議後に知らせてく  
れた。今回は公共物に傷をつけたということで、吹上駐在所に報告した。■■■■担任と教頭で  
■■■■に「器物損害罪」という犯罪だと全体指導を行った。見て見ぬふりをすることも犯罪であ  
ることも指導した。該当保護者へ学校での対応を報告した。

■■■■(会長) SNSやLINEなどだと保護者は分からない。

→情報モラルが重要。地域の方からも連絡いただくと、ありがたい。

■■■■(副会長) 昨年度から続いているが、行っているのは同じ児童なのか。

→犯人捜しはできないので、対応が難しく、特定できていないのが現状。被害にあ  
った児童の心のケアの方を重点的に行っている。してしまった児童の心の問題も  
心配している。今朝、警察の方と職員が話している場をほぼ全ての児童が見てい  
たことは、抑止力につながると考える。

このくらいはいいのかなと軽い気持ちで、別のグループがしていたら、大変なこ  
となのかと思ったので。

→クラスをよい雰囲気にしていこうと指導している。

■■■■(委員) いじめられた人にしか気持ちは分からない。犯人捜しをしてしまうと、今度はそ  
の児童がいじめられる可能性もある。犯人捜しでなく、心のケアを重点的に行う  
ことはよいと思う。

→トラブルの大小にかかわらず、校内を誰かが行き来するようにし、教室に空白を  
作らないよう努めている。

②教職員の働き方改革 ※3年ぶりに栃木市のガイドライン改訂

過労死ラインは減ってきている。とちぎ未来アシストネットも働き方改革の一つとなっている。  
分業というわけにはいかない業務内容もある。保護者の理解を進めていくことが大切。

高久(委員) デジタル化は、働き方改革になると思う。

アプリ(メール)の登録により、必要な連絡をお知らせできるので、ぜひ登録していただきたい。

6 ご意見等

■■■■(委員) 教員の負担軽減が必須。減らすしかない。やり方を変えないと、変わらない。ゆ  
とりがないと、児童への目配り心配りもできない。

■■■■(委員) 校長会で情報を共有して、働き方改革を進めてほしい。

■■■■(委員) 親としての一番の願いは、毎日楽しく学校に行き、いい思い出を作って卒業して  
ほしいということ。

7 事務連絡

・第2回学校運営協議会 11/7(火) 8:00~10:30  
くすくすの会、学校評価の話合い

・■■■■教諭は傷病休暇継続。6月からは休職扱いとなる。

・今後も学校は「チーム千塚」として精一杯務めていくので、よろしくお願ひしたい。